

原子炉安全専門審査会及び核燃料安全専門審査会の  
審査委員の任命について(案)

令和 2 年 8 月 1 9 日  
原子力規制委員会

原子力規制委員会設置法(平成 2 4 年法律第 4 7 号)第 1 5 条第 2 項の規定に基づき、別紙 1 に掲げる者を原子炉安全専門審査会の審査委員に、同法第 1 9 条第 2 項において準用する同法第 1 5 条第 2 項の規定に基づき、別紙 2 に掲げる者を核燃料安全専門審査会の審査委員に、それぞれ任命することとする。

## 原子炉安全専門審査会審査委員

うちやま 内山	まゆき 眞幸	東京慈恵会医科大学放射線医学講座 教授
おおいがわ 大井川	ひろゆき 宏之	国立研究開発法人日本原子力研究開発機構 原子力科学研究部門 副部門長 兼 原子力科学研究所長
おがわ 小川	やすお 康雄	国立大学法人東京工業大学理学院火山流体研究センター 教授
かつた 勝田	ただひろ 忠広	明治大学法学部 専任教授
かんだ 神田	れいこ 玲子	国立研究開発法人量子科学技術研究開発機構 高度被ばく医療センター 副センター長 放射線医学総合研究所放射線防護情報統合センター センター長
せきむら 関村	なおと 直人	国立大学法人東京大学 副学長 大学院工学系研究科原子力国際専攻 教授
たかだ 高田	つよし 毅士	国立研究開発法人日本原子力研究開発機構 安全研究・防災支援部門 リスク情報活用推進室長
たかはし 高橋	まこと 信	国立大学法人東北大学大学院工学研究科 技術社会システム専攻 教授
ながい 永井	やすよし 康介	国立大学法人東北大学金属材料研究所 教授 附属量子エネルギー材料科学国際研究センター センター長
なかがわ 中川	としこ 聡子	東京都市大学 名誉教授
なかじま 中島	けん 健	国立大学法人京都大学複合原子力科学研究所 教授
ほうはら 芳原	しんや 新也	学校法人近畿大学原子力研究所 准教授
まつお 松尾	あきこ 亜紀子	慶應義塾大学理工学部 教授
まるやま 丸山	ゆう 結	国立研究開発法人日本原子力研究開発機構 安全研究・防災支援部門安全研究センター 副センター長

みやまち 宮町	ひろき 宏樹	国立大学法人鹿児島大学学術研究院理工学域理学系 教授
むらまつ 村松	けん 健	東京都市大学工学部 客員教授
よしだ 吉田	ひろこ 浩子	国立大学法人東北大学大学院薬学研究科 准教授
よしはし 吉橋	さちこ 幸子	国立大学法人東海国立大学機構名古屋大学核燃料管理施設 准教授
よねおか 米岡	ゆうこ 優子	前 公益財団法人日本適合性認定協会 専務理事・事務局長

合計 19 名 (敬称略、50 音順)

○は、再任

無印は、任期中 (今回の任命対象ではない。)

各審査委員の所属等は、令和 2 年 6 月 30 日現在のものを示している。

再任予定者の発令日は、令和 2 年 10 月 1 日を予定している。

## 核燃料安全専門審査会審査委員

うねさき ひろのぶ 宇根崎 博信	国立大学法人京都大学複合原子力科学研究所 教授
えのきだ よういち 榎田 洋一	国立大学法人東海国立大学機構名古屋大学大学院工学研究科 教授
かつた ただひろ 勝田 忠広	明治大学法学部 専任教授
きりしま あきら 桐島 陽	国立大学法人東北大学多元物質科学研究所 教授
くろさき けん 黒崎 健	国立大学法人京都大学複合原子力科学研究所 教授
すみ みなこ 角 美奈子	地方独立行政法人東京都健康長寿医療センター放射線治療科 部長
たかぎ いくじ 高木 郁二	国立大学法人京都大学大学院工学研究科 教授
たかだ つよし 高田 毅士	国立研究開発法人日本原子力研究開発機構 安全研究・防災支援部門 リスク情報活用推進室長
なかむら たけひこ 中村 武彦	国立研究開発法人日本原子力研究開発機構 安全研究・防災支援部門安全研究センター センター長
まつお あきこ 松尾 亜紀子	慶應義塾大学理工学部 教授
やまもと あきお 山本 章夫	国立大学法人東海国立大学機構名古屋大学大学院工学研究科 教授
よしだ ひろこ 吉田 浩子	国立大学法人東北大学大学院薬学研究科 准教授
よしはし さちこ 吉橋 幸子	国立大学法人東海国立大学機構名古屋大学核燃料管理施設 准教授

合計 13 名（敬称略、50 音順）

○は、再任

無印は、任期中（今回の任命対象ではない。）

各審査委員の所属等は、令和 2 年 6 月 30 日現在のものを示している。

再任予定者の発令日は、令和 2 年 10 月 1 日を予定している。

原子炉安全専門審査会審査委員候補者略歴

令和 2 年 8 月 1 9 日  
原子力規制庁

氏名 (年齢 <sup>1</sup> ) 主たる専門分野 <sup>2</sup>	現職	主な職歴
うちやま まゆき 内山 眞幸  (62 歳)	東京慈恵会医科大学放射線医学講座 教授  金沢大学非常勤講師 兼任	2006 年 東京慈恵会医科大学 准教授  2004 年 東京女子医科大学非常勤講師 兼任
・放射線	(他組織委員等) 2015 年～ 厚生労働省 電離放射線障害の業務上外に関する検討委員会 委員  2014 年～ 茨城県原子力審議会 委員  2013 年～ 茨城県原子力安全対策委員会 委員  2020 年～ 日本アイソトープ協会 理事  2016 年～ 同上医学・薬学部会 常任委員	(他組織委員等) 2008～2012 年 原子力安全委員会 専門委員  放射線防護専門部会 武力攻撃原子力災害等対策緊急技術助言組織 原子力施設等防災専門部会  2009～2010 年 厚生労働科学特別研究事業「小児の脳死判定及び臓器提供に関する調査研究」

氏名 (年齢 <sup>1</sup> ) 主たる専門分野 <sup>2</sup>	現職	主な職歴
<p>おおいがわ ひろゆき 大井川 宏之</p> <p>(58歳)</p> <p>・原子炉 ・放射線</p>	<p>国立研究開発法人日本原子力研究開発機構 原子力科学研究部門 副部門長 兼 原子力科学研究所長</p>	<p>1992年 日本原子力研究所 FCA 原子炉主任技術者</p> <p>2003年 日本原子力研究所 主任研究員</p> <p>2010年 日本原子力研究開発機構 原子力基礎工学研究部門 研究推進室長</p> <p>2016年 日本原子力研究開発機構 事業計画統括部長</p> <p>(他組織委員等)</p> <p>2004～2012年 文部科学省 原子力安全技術アドバイザー</p> <p>2011～2012年 内閣官房 東京電力福島原子力発電所における事故調査・検証委員会事務局 政策・技術調査参事</p>
<p>かつた ただひろ 勝田 忠広</p> <p>(52歳)</p> <p>・その他、原子炉の安全に関連する分野(核セキュリティを含む)</p>	<p>明治大学法学部 専任教授</p> <p>(他組織委員等) 2012年～ 島根県原子力安全顧問</p>	<p>2009年 明治大学法学部専任講師</p> <p>2010年 明治大学法学部専任准教授</p> <p>2018年 明治大学法学部専任教授</p> <p>(他組織委員等)</p> <p>2011～2012年 経済産業省 原子力安全・保安院 東京電力株式会社福島第一原子力発電所事故の技術的知見に関する意見聴取会委員</p> <p>2012年 同 発電用軽水型原子炉施設に係るシビアアクシデント対策の法規制上の要求の基本的考え方に関する意見聴取会委員</p> <p>2012年 同 核燃料サイクル施設のスプレステストに係る評価の視点についての意見聴取会委員</p>

氏名 (年齢 <sup>1</sup> ) 主たる専門分野 <sup>2</sup>	現職	主な職歴
<p>かんだ れいこ 神田 玲子</p> <p>(58歳)</p> <p>・放射線</p>	<p>国立研究開発法人量子科学技術研究開発機構 高度被ばく医療センター 副センター長 放射線医学総合研究所 放射線情報統合センター センター長</p> <p>(他組織委員等)</p> <p>2014年～ 原子力規制委員会 放射線審議会委員</p> <p>2006年～ 国土交通省 放射性物質等海上輸送技術顧問会 運搬船技術顧問</p>	<p>1992年 放射線医学総合研究所 安全解析研究官</p> <p>2004年 放射線医学総合研究所 放射線安全研究センター チームリーダー</p> <p>2011年 放射線医学総合研究所 放射線防護研究センター 上席研究員</p> <p>2016年 量子科学技術研究開発機構放射線医学総合研究所 放射線情報統合センター センター長(現在、兼務)</p> <p>(他組織委員等)</p> <p>2010～2012年 原子力安全委員会 原子炉安全専門審査会審査委員</p> <p>2003～2011年 文部科学省 研究炉等安全規制検討会構成員</p>
<p>せきむら なおと 関村 直人</p> <p>(61歳)</p> <p>・原子炉 ・組織的要因(品質保証等)</p>	<p>国立大学法人東京大学 副学長 大学院工学系研究科 原子力国際専攻 教授</p> <p>(他組織委員等)</p> <p>2005年～ 日本学術会議連携会員</p> <p>2016年～ 原子力規制委員会 検査制度の見直しに関する検討チーム委員</p>	<p>東京大学工学部原子力工学科講師、同工学部附属原子力工学研究施設助教授等を経て、2000年3月より東京大学大学院工学系研究科教授。2017年4月より東京大学副学長を併任。</p> <p>(他組織委員等)</p> <p>2011年 原子力事故再発防止顧問会議委員</p> <p>2003～2012年 原子力安全委員会 原子炉安全専門審査会 委員</p> <p>2002～2018年 経済産業省 資源エネルギー庁総合資源エネルギー調査会臨時委員</p>

氏名 (年齢 <sup>1</sup> ) 主たる専門分野 <sup>2</sup>	現職	主な職歴
<p style="text-align: center;">たかだ つよし 高田 毅士</p> <p style="text-align: center;">(65歳)</p> <p>・自然災害(地震、津波等) ・原子力以外の産業における安全 ・その他、原子炉の安全に関連する分野(核セキュリティを含む)</p>	<p>国立研究開発法人原子力研究開発機構安全研究・防災支援部門リスク情報活用推進室長</p> <p>(他組織委員等)</p> <p>2010年～ 文部科学省 地震調査推進本部 専門委員</p> <p>2019年～ 国土交通省 建築住宅性能基準検討委員会 専門委員</p> <p>2018年～ 水戸市役所 原子力防災対策会議 専門委員</p> <p>2019年～ 日本原子力学会標準委員会地震PRA作業会 主査</p>	<p>1979年 清水建設株式会社 入社</p> <p>1986年 米コロンビア大学客員研究員</p> <p>1988年 米プリンストン大学客員研究員</p> <p>1998年 東京大学大学院工学系研究科 助教授</p> <p>2001年 独ワイマール大学客員教授</p> <p>2004年 東京大学大学院工学系研究科 教授</p> <p>(他組織委員等)</p> <p>2005～2012年 経済産業省 総合資源エネルギー調査会 臨時委員</p> <p>2012～2013年 同 原子力安全・保安院 地震・津波に関する意見聴取会委員</p>



氏名 (年齢 <sup>1</sup> ) 主たる専門分野 <sup>2</sup>	現職	主な職歴
<p>なかじま けん 中島 健</p> <p>(63歳)</p> <p>・原子炉 ・その他、原子炉の安全に関連する分野(核セキュリティを含む)</p>	<p>国立大学法人京都大学複合原子力科学研究所 教授</p> <p>(他組織委員等)</p> <p>2019年～ 文部科学省 科学技術・学術審議会 専門委員</p> <p>2020年～ 原子力規制委員会 原子力施設安全情報申告調査委員</p> <p>2018年～ 茨城県 茨城県原子力安全対策委員会 臨時委員</p> <p>2018年～ 鹿児島県 鹿児島県原子力安全・避難計画等防災専門委員会 委員</p> <p>2019年～ 新潟県 「新潟県原子力発電所の安全管理に関する技術委員会」 委員</p> <p>2019年～ 近畿大学 近畿大学原子力研究所原子炉施設安全委員会 委員</p>	<p>1982年 日本原子力研究所(研究員)</p> <p>2003年 京都大学(助教授)</p> <p>2007年 京都大学(教授)</p> <p>(他組織委員等)</p> <p>2019～2020年 経済産業省 総合資源エネルギー調査会臨時委員</p>
<p>ほうはら しんや 芳原 新也</p> <p>(42歳)</p> <p>・原子炉 ・放射線</p>	<p>学校法人近畿大学原子力研究所 准教授</p>	<p>2016年～現在 近畿大学 原子力研究所 准教授</p> <p>2011年～現在 日本原子力学会放射線工学部会 運営委員</p> <p>2014～2019年 日本アイソトープ協会 放射線安全取扱部会 近畿支部委員</p>

氏名 (年齢 <sup>1</sup> ) 主たる専門分野 <sup>2</sup>	現職	主な職歴
<p data-bbox="228 432 408 483">まつお あきこ 松尾 亜紀子</p> <p data-bbox="260 510 376 548">(55歳)</p> <p data-bbox="212 607 432 689">・原子力以外の産業における安全</p>	慶應義塾大学理工学部 教授	2001年 慶應義塾大学 准教授
	(他組織委員等)	(他組織委員等)
	2019年～ 国立研究開発法人 日本原子力研究開発機構 安全研究 専門委員会 委員	2013～2015年 独立行政法人原子力 安全基盤機構 研究 開発段階炉安全解析 評価検討会委員
	2019年～ 国土交通省 国立 研究開発法人審議 会 委員	2009～2017年 東京消防庁火災予防 審議会 委員
	2019年～ 同 社会資本整備 審議会 臨時委員	
	2019年～ 同 交通政策審議 会 臨時委員	
	2019年～ 経済産業省 産業 構造審議会 臨時 委員	
2018年～ 消費者庁 消費者 安全調査委員会 臨時委員		
2020年～ 神奈川県科学技術 会議 委員		

氏名 (年齢 <sup>1</sup> ) 主たる専門分野 <sup>2</sup>	現職	主な職歴
<p data-bbox="245 434 389 483">むらまつ けん 村松 健</p> <p data-bbox="261 512 373 548">(68歳)</p> <p data-bbox="213 611 432 786">・原子炉 ・その他、原子炉 の安全に関連す る分野</p>	<p data-bbox="459 322 874 353">東京都市大学工学部 客員教授</p> <p data-bbox="459 770 676 801">(他組織委員等)</p> <p data-bbox="459 815 895 1043">2003年～ 日本原子力学会標準 委員会 確率論的安 全評価分科会等各種 分科会委員 (2020年 より日本原子力学会 フェロー)</p> <p data-bbox="459 1084 890 1191">2013年～ 原子力規制委員会原 子力安全情報申告調 査委員会委員</p> <p data-bbox="459 1240 890 1348">2014年～ (一社)日本電気協会 原子力規格委員会運 転・保守分科会委員</p> <p data-bbox="459 1397 890 1505">2014年～ (公財)原子力安全技 術センター 非業務 執行理事</p> <p data-bbox="459 1554 890 1662">2018年～ 愛媛県伊方原子力発 電所環境安全管理委 員会委員</p>	<p data-bbox="927 322 1390 439">1998年 日本原子力研究所安全工 学部リスク評価解析研 究室長</p> <p data-bbox="927 488 1390 604">2010年 日本原子力研究開発機構 システム計算科学セン ター長</p> <p data-bbox="927 654 1326 730">2012年 東京都市大学工学部 特任教授</p> <p data-bbox="927 770 1155 801">(他組織委員等)</p> <p data-bbox="927 815 1390 967">1992～2005年 OECD/NEA/CSNI リ スク評価ワーキン ググループ(PWG5, WGRISK) 委員</p> <p data-bbox="927 1016 1390 1115">2001～2005年 経済産業省 総合 資源エネルギー調 査会臨時委員</p> <p data-bbox="927 1164 1406 1272">2004～2005年 原子力安全委員会 専門委員(安全目標 専門部会委員等)</p>

氏名 (年齢 <sup>1</sup> ) 主たる専門分野 <sup>2</sup>	現職	主な職歴
<p>よしだ ひろこ 吉田 浩子 (63歳)</p> <p>・放射線</p>	<p>国立大学法人東北大学大学院薬学研究科 准教授</p> <p>(他組織委員等)</p> <p>2017年～ 原子力規制委員会 放射線審議会委員</p> <p>2018年～ 同 研究評価委員会 (放射線安全規制研究戦略的推進事業) 委員</p> <p>2016年～ 国際放射線防護学会 理事</p> <p>2015年～ 福島大学災害心理研 究所 客員研究員</p>	<p>2005年 東北大学大学院薬学研究 科助手</p> <p>2007年 東北大学大学院薬学研究 科助教</p> <p>2011年 東北大学大学院薬学研究 科講師</p> <p>(他組織委員等)</p> <p>2018～2020年 内閣府受託事業 放射線防護対策評 価検討会 委員</p> <p>2019～2020年 福島県 大熊町役 場 大熊町除染検 証委員会 委員</p>
<p>よしはし さちこ 吉橋 幸子 (47歳)</p> <p>・放射線</p>	<p>国立大学法人東海国立大学機構 名古屋大学核燃料管理施設 准 教授</p> <p>(他組織委員等)</p> <p>2018年～ 鳥取県原子力安全顧 問</p> <p>2019年～ 文部科学省 核融合 科学技術委員会原型 炉開発総合戦略タス クホース委員</p> <p>2020年～ 量子科学技術研究開 発機構核融合中性子 源専門部会委員</p>	<p>2005年 大阪大学大学院工学研究 科環境・エネルギー工学専 攻 助教</p> <p>2015年 福井工業大学原子力技術 応用工学科 准教授</p> <p>2016年 名古屋大学核燃料管理施 設 准教授</p> <p>(他組織委員等)</p> <p>2015～2017年 日本原子力研究開 発機構 もんじゅ 安全・改革検証委 員</p> <p>2017～2018年 文部科学省 もん じゅサイトを活用 した新たな試験研 究炉の在り方に關 する調査外部有識 者委員</p>

氏名 (年齢 <sup>1</sup> ) 主たる専門分野 <sup>2</sup>	現職	主な職歴
<p data-bbox="236 421 395 474">よねあか ゆうこ 米岡 優子</p> <p data-bbox="261 501 370 537">(58歳)</p> <p data-bbox="210 600 427 775">・人的、組織的要 因(ヒューマン ファクター、品 質保証等)</p>	<p data-bbox="459 309 880 421">前 公益財団法人日本適合性認 定協会 常務理事・認定センタ ー長 専務理事・事務局長</p>	<p data-bbox="928 309 1407 421">2003年 ペリージョンソンレジス トラ株式会社 取締役 副社長</p> <p data-bbox="928 452 1407 600">2013年 ロイドレジスタークオリテ ィアシュアランスリミテッ ド 北東アジアクライアント トサービスマネジャー</p> <p data-bbox="928 631 1407 779">2016年 公益財団法人日本適合性 認定協会 常務理事・認定 センター長 専務理事・事務局長</p>
	<p data-bbox="466 788 689 824">(他組織委員等)</p> <p data-bbox="459 833 880 945">2013年～ 原子力規制庁 原子 力施設安全情報申告 調査委員</p> <p data-bbox="459 976 880 1048">2018年～ 日本産業標準調査会 委員</p> <p data-bbox="459 1079 880 1160">2018年～ 日本農林規格調査会 委員</p>	<p data-bbox="928 788 1152 824">(他組織委員等)</p> <p data-bbox="928 833 1407 1012">2012～2014年 独立行政法人原子 力安全基盤機構 外部有識者による 品質管理評価委員 会 委員</p> <p data-bbox="928 1043 1407 1236">2012～2014年 原子力規制庁 発 電用原子炉施設の 新安全規制の制度 整備 に関する検討 チーム</p> <p data-bbox="928 1267 1407 1370">2014～2020年 同 検査制度の見 直しに関する検討 チーム</p> <p data-bbox="928 1402 1407 1514">2015～2019年 原子力規制委員会 国立研究開発法人 審議会</p> <p data-bbox="928 1545 1407 1693">2017～2018年 原子力規制庁 規制 に係る人的組織的 要因に関する検討 チーム 委員</p> <p data-bbox="928 1724 1407 1872">2014～2020年 一般財団法人日本 電気協会 原子力 規格委員会 品質 保証分科会委員</p> <p data-bbox="928 1904 1407 1984">2012～2015年 日本規格協会 ISO 9001 対応WG委員</p>

(敬称略、50音順)

- 1: 「年齢」は再任時（令和2年10月1日）における年齢。
  
- 2: 「主たる専門分野」とは、平成25年度第41回原子力規制委員会（平成26年2月5日）資料1「原子炉安全専門審査会及び核燃料安全専門審査会の設置について」における「原子炉安全専門審査会、核燃料安全専門審査会委員を選定する分野」に示された分野を踏まえ、候補者が記載したもの。

核燃料安全専門審査会審査委員候補者略歴

令和 2 年 8 月 1 9 日  
原子力規制庁

氏名 (年齢 <sup>1</sup> ) 主たる専門分野 <sup>2</sup>	現職	主な職歴
<p>かつた ただひろ 勝田 忠広 (52 歳)</p> <p>・その他、核燃料、廃棄物の安全に関連する分野(核セキュリティを含む)</p>	<p>明治大学法学部 専任教授</p>	<p>2009 年 明治大学法学部専任講師 2010 年 明治大学法学部専任准教授 2018 年 明治大学法学部専任教授</p>
	<p>(他組織委員等) 2012 年～ 島根県原子力安全顧問</p>	<p>(他組織委員等) 2011～2012 年 経済産業省 原子力安全・保安院 東京電力株式会社 福島第一原子力発電所事故の技術的知見に関する意見聴取会委員  2012 年 同 発電用軽水型原子炉施設に係るシビアアクシデント対策の法規制上の要求の基本的考え方に関する意見聴取会委員  2012 年 同 核燃料サイクル施設のストレステストに係る評価の視点についての意見聴取会委員</p>

氏名 (年齢 <sup>1</sup> ) 主たる専門分野 <sup>2</sup>	現職	主な職歴
<p>くろさき けん 黒崎 健</p> <p>(47歳)</p> <p>・核燃料物質</p>	<p>国立大学法人京都大学 複合原子力科学研究所 教授</p> <p>(他組織委員等)</p> <p>2015年～ 原子力規制庁 安全研究評価(燃料・材料技術検討会) 委員</p> <p>2017年～ 文部科学省 科学技術・学術政策研究所 科学技術予測センター 専門調査委員</p> <p>2018年～ 福井県 原子力安全性専門委員会 委員</p>	<p>1998年 大阪大学 助手</p> <p>2007年 大阪大学 助教</p> <p>2009年 大阪大学 准教授</p>
<p>すみ みなこ 角 美奈子</p> <p>(59歳)</p> <p>・放射線</p>	<p>地方独立行政法人東京都健康長寿医療センター放射線治療科部長</p> <p>(他組織委員等)</p> <p>2007年～ 厚生労働省 疾病・障害認定審査会委員</p> <p>2011年～ 厚生労働省 薬事・食品衛生審議会臨時委員</p>	<p>1986年 熊本大学放射線科</p> <p>1987年 熊本労災病院放射線科</p> <p>1993年 国立がんセンター中央病院放射線治療部</p> <p>2014年 がん研究会有明病院 放射線治療科</p> <p>2020年 東京都健康長寿医療センター放射線治療科</p>

氏名 (年齢 <sup>1</sup> ) 主たる専門分野 <sup>2</sup>	現職	主な職歴
<p>たかだ つよし 高田 毅士</p> <p>(65歳)</p> <p>・自然災害(地震、津波等) ・原子力以外の産業における安全 ・その他、核燃料、廃棄物の安全に関連する分野(核セキュリティを含む)</p>	<p>国立研究開発法人原子力研究開発機構安全研究・防災支援部門 リスク情報活用推進室長</p> <p>(他組織委員等)</p> <p>2010年～ 文部科学省 地震調査推進本部 専門委員</p> <p>2019年～ 国土交通省 建築住宅性能基準検討委員会 専門委員</p> <p>2018年～ 水戸市役所 原子力防災対策会議 専門委員</p> <p>2019年～ 日本原子力学会標準委員会地震PRA作業会 主査</p>	<p>1979年 清水建設株式会社 入社</p> <p>1986年 米コロンビア大学客員研究員</p> <p>1988年 米プリンストン大学客員研究員</p> <p>1998年 東京大学大学院工学系研究科 助教授</p> <p>2001年 独ワイマール大学客員教授</p> <p>2004年 東京大学大学院工学系研究科 教授</p> <p>(他組織委員等)</p> <p>2005～2012年 経済産業省 総合資源エネルギー調査会臨時委員</p> <p>2012～2013年 同 原子力安全・保安院 地震・津波に関する意見聴取会委員</p>

氏名 (年齢 <sup>1)</sup> 主たる専門分野 <sup>2</sup>	現職	主な職歴
まつお あきこ 松尾 亜紀子  (55歳)  ・原子力以外の産業における安全	慶應義塾大学工学部 教授	2001年 慶應義塾大学 准教授
	(他組織委員等) 2019年～ 国立研究開発法人日本原子力研究開発機構 安全研究専門委員会 委員 2019年～ 国土交通省 国立研究開発法人審議会 委員 2019年～ 同 社会資本整備審議会 臨時委員 2019年～ 同 交通政策審議会 臨時委員 2019年～ 経済産業省 産業構造審議会 臨時委員 2018年～ 消費者庁 消費者安全調査委員会 臨時委員 2020年～ 神奈川県科学技術会議 委員	(他組織委員等) 2013～2015年 独立行政法人原子力安全基盤機構研究開発段階炉安全解析評価検討会委員 2009～2017年 東京消防庁火災予防審議会 委員

氏名 (年齢 <sup>1</sup> ) 主たる専門分野 <sup>2</sup>	現職	主な職歴
やまもと あきお 山本 章夫 (55歳) ・核燃料物質 ・原子力以外の産 業における安全	国立大学法人東海国立大学機構 名古屋大学大学院工学研究 教 授	1989年 原子燃料工業株式会社 1999年 京都大学原子炉実験所 客 員助教授 2007年 名古屋大学大学院 工学研 究科 准教授
	(他組織委員等) 2012年～ 原子力規制委員会 特 定原子力施設 評価監 視検討会委員 2019年～ 同 国立研究開発法人 審議会委員 2019年～ 文部科学省 国立研究 開発法人審議会臨時委 員 2006年～ 福井県原子力安全専門 委員会 2017年～ 青森県原子力政策懇話 会委員	(他組織委員等) 2012～2013年 原子力規制委員会 発 電用軽水型原子炉の 新規制基準に関する 検討チーム 委員 2013年 同 核燃料施設等の 新規制基準に関する 検討チーム 委員 2005～2011年、 2014～2018年 経済産業省 総合資 源エネルギー調査会 臨時委員 2015～2016年 文部科学省「もんじ ゅ」の在り方に関する 検討会 委員

氏名 (年齢 <sup>1</sup> ) 主たる専門分野 <sup>2</sup>	現職	主な職歴
よしだ ひろこ 吉田 浩子 (63歳) ・放射線	国立大学法人東北大学大学院薬学研究科 准教授  (他組織委員等) 2017年～ 原子力規制委員会 放射線審議会委員  2018年～ 同 研究評価委員会 (放射線安全規制研究戦略的推進事業) 委員  2016年～ 国際放射線防護学会 理事  2015年～ 福島大学災害心理研 究所 客員研究員	2005年 東北大学大学院薬学研究科助手  2007年 東北大学大学院薬学研究科助教  2011年 東北大学大学院薬学研究科講師  (他組織委員等) 2018～2020年 内閣府受託事業 放射線防護対策評価検討会 委員  2019～2020年 福島県 大熊町役場 大熊町除染検証委員会 委員

氏名 (年齢 <sup>1</sup> ) 主たる専門分野 <sup>2</sup>	現職	主な職歴
よしはし さちこ 吉橋 幸子 (47歳) ・核燃料物質 ・放射性廃棄物 ・放射線	国立大学法人東海国立大学機構 名古屋大学核燃料管理施設 准教授  (他組織委員等) 2018年～ 鳥取県原子力安全顧問  2019年～ 文部科学省 核融合科学技術委員会原型炉開発総合戦略タスクホース委員  2020年～ 量子科学技術研究開発機構核融合中性子源専門部会委員	2005年 大阪大学大学院工学研究科環境・エネルギー工学専攻 助教  2015年 福井工業大学原子力技術応用工学科 准教授  2016年 名古屋大学核燃料管理施設 准教授  (他組織委員等) 2015～2017年 日本原子力研究開発機構 もんじゅ安全・改革検証委員  2017～2018年 文部科学省 もんじゅサイトを活用した新たな試験研究炉の在り方に関する調査外部有識者委員

(敬称略、50音順)

1: 「年齢」は再任時(令和2年10月1日)における年齢。

2: 「主たる専門分野」とは、平成25年度第41回原子力規制委員会(平成26年2月5日)資料1「原子炉安全専門審査会及び核燃料安全専門審査会の設置について」における「原子炉安全専門審査会、核燃料安全専門審査会委員を選定する分野」に示された分野を踏まえ、候補者が記載したもの。

## 平成 25 年度第 41 回原子力規制委員会 資料 1 (抜粋)

### 原子炉安全専門審査会、核燃料安全専門審査会委員を選定する分野

原子炉安全専門審査会、核燃料安全専門審査会の委員は、以下に示す分野のうちから選定するものとする。なお、両審査会に調査審議を指示する事項を踏まえ、必要に応じ、委員を選定する分野を追加する。

#### 原子炉安全専門審査会

- ・ 原子炉
- ・ 放射線
- ・ 自然災害（地震、津波等）
- ・ 人的、組織的要因（ヒューマンファクター、品質保証等）
- ・ 原子力以外の産業における安全
- ・ その他、原子炉の安全に関連する分野（核セキュリティを含む）

#### 核燃料安全専門審査会

- ・ 核燃料物質
- ・ 放射性廃棄物
- ・ 放射線
- ・ 自然災害（地震、津波等）
- ・ 人的、組織的要因（ヒューマンファクター、品質保証等）
- ・ 原子力以外の産業における安全
- ・ その他、核燃料、廃棄物の安全に関連する分野（核セキュリティを含む）

## 原子炉安全専門審査会名簿

令和 2 年 6 月 5 日現在

## 審査委員

うちやま 内山	ま ゆき 眞幸	東京慈恵会医科大学放射線医学講座 教授
おおいがわ 大井川	ひろゆき 宏之	国立研究開発法人日本原子力研究開発機構 原子力科学研究部門 副部門長 兼 原子力科学研究所長
おがわ 小川	やすお 康雄	国立大学法人東京工業大学理学院火山流体研究センター 教授
かつた 勝田	ただひろ 忠広	明治大学法学部 専任教授
かんだ 神田	れいこ 玲子	国立研究開発法人量子科学技術研究開発機構 高度被ばく医療センター 副センター長 放射線医学総合研究所放射線防護情報統合センター センター長
せきむら 関村	なおと 直人	国立大学法人東京大学 副学長 大学院工学系研究科原子力国際専攻 教授
たかだ 高田	つよし 毅士	国立研究開発法人日本原子力研究開発機構 安全研究・防災支援部門 リスク情報活用推進室長
たかはし 高橋	まこと 信	国立大学法人東北大学大学院工学研究科 技術社会システム専攻 教授
ながい 永井	やすよし 康介	国立大学法人東北大学金属材料研究所 教授 附属量子エネルギー材料科学国際研究センター センター長
なかがわ 中川	としこ 聡子	東京都市大学 名誉教授
なかじま 中島	けん 健	国立大学法人京都大学複合原子力科学研究所 教授
ほうはら 芳原	しんや 新也	学校法人近畿大学原子力研究所 准教授
まつお 松尾	あきこ 亜紀子	慶應義塾大学理工学部 教授
まるやま 丸山	ゆう 結	国立研究開発法人日本原子力研究開発機構 安全研究・防災支援部門安全研究センター 副センター長

みやまち ひろき  
宮町 宏樹 国立大学法人鹿児島大学学術研究院理工学域理学系 教授

むらまつ けん  
村松 健 東京都市大学工学部 客員教授

よしだ ひろこ  
吉田 浩子 国立大学法人東北大学大学院薬学研究科 准教授

よしはし さちこ  
吉橋 幸子 国立大学法人東海国立大学機構名古屋大学核燃料管理施設  
准教授

よねおか ゆうこ  
米岡 優子 公益財団法人日本適合性認定協会 専務理事・事務局長

合計 19 名 (敬称略、50 音順)

#### 臨時委員

おくの みつる  
奥野 充 学校法人福岡大学理学部地球圏科学科 教授

たかはし ひろあき  
高橋 浩晃 国立大学法人北海道大学大学院理学研究院附属地震火山研究観  
測センター 教授

合計 2 名 (敬称略、50 音順)

#### 専門委員

うえだ ひでき  
上田 英樹 国立研究開発法人防災科学技術研究所地震津波火山ネットワー  
クセンター火山観測管理室 室長

たなか あきこ  
田中 明子 国立研究開発法人産業技術総合研究所地質調査総合センター  
活断層・火山研究部門マグマ活動研究グループ 研究グループ長

合計 2 名 (敬称略、50 音順)

## 核燃料安全専門審査会名簿

令和2年4月1日現在

## 審査委員

うねさき ひろのぶ 宇根崎 博信	国立大学法人京都大学複合原子力科学研究所 教授
えのきだ よういち 榎田 洋一	国立大学法人東海国立大学機構名古屋大学大学院工学研究科 教授
かつた ただひろ 勝田 忠広	明治大学法学部 専任教授
きりしま あきら 桐島 陽	国立大学法人東北大学多元物質科学研究所 教授
くろさき けん 黒崎 健	国立大学法人京都大学複合原子力科学研究所 教授
さわだ かよ 澤田 佳代	国立大学法人名古屋大学未来材料・システム研究所 准教授
すみ みなこ 角 美奈子	地方独立行政法人東京都健康長寿医療センター放射線治療科 部長
たかぎ いくじ 高木 郁二	国立大学法人京都大学大学院工学研究科 教授
たかだ つよし 高田 毅士	国立研究開発法人日本原子力研究開発機構 安全研究・防災支援部門 リスク情報活用推進室長
なかむら たけひこ 中村 武彦	国立研究開発法人日本原子力研究開発機構 安全研究・防災支援部門安全研究センター センター長
まつお あきこ 松尾 亜紀子	慶應義塾大学理工学部 教授
やまもと あきお 山本 章夫	国立大学法人東海国立大学機構名古屋大学大学院工学研究科 教授
よしだ ひろこ 吉田 浩子	国立大学法人東北大学大学院薬学研究科 准教授
よしはし さちこ 吉橋 幸子	国立大学法人東海国立大学機構名古屋大学核燃料管理施設 准教授

合計14名（敬称略、50音順）

## 原子力規制委員会設置法（平成二十四年法律第四十七号）（抜粋）

（審議会等）

第十三条 原子力規制委員会に、次の審議会等を置く。

原子炉安全専門審査会

核燃料安全専門審査会

- 2 前項に定めるもののほか、別に法律で定めるところにより原子力規制委員会に置かれる審議会等は、放射線審議会とする。

（原子炉安全専門審査会）

第十四条 原子炉安全専門審査会は、原子力規制委員会の指示があった場合において、原子炉に係る安全性に関する事項を調査審議する。

第十五条 原子炉安全専門審査会は、政令で定める員数以内の審査委員をもって組織する。

- 2 審査委員は、学識経験のある者のうちから、原子力規制委員会が任命する。
- 3 審査委員は、非常勤とする。
- 4 審査委員の任期は、二年とする。
- 5 審査委員は、再任されることができる。

第十六条 原子炉安全専門審査会に、会長一人を置き、審査委員の互選によってこれを定める。

- 2 会長は、会務を総理する。
- 3 会長に事故があるときは、あらかじめその指名する審査委員がその職務を代理する。

第十七条 前三条に定めるもののほか、原子炉安全専門審査会に関し必要な事項は、政令で定める。

（核燃料安全専門審査会）

第十八条 核燃料安全専門審査会は、原子力規制委員会の指示があった場合において、核燃料物質に係る安全性に関する事項を調査審議する。

第十九条 核燃料安全専門審査会は、政令で定める員数以内の審査委員をもって組織する。

- 2 第十五条第二項から第五項まで、第十六条及び第十七条の規定は、核燃料安全専門審査会について準用する。

## 原子炉安全専門審査会令（平成二十四年政令第二百三十一号）

### （組織）

- 第一条 原子力規制委員会設置法第十五条第一項の政令で定める員数は、三十人とする。
- 2 原子炉安全専門審査会（以下「審査会」という。）に、特別の事項を調査審議させるため必要があるときは、臨時委員を置くことができる。
- 3 審査会に、専門の事項を調査させるため必要があるときは、専門委員を置くことができる。

### （臨時委員等の任命）

- 第二条 臨時委員は、学識経験を有する者のうちから、原子力規制委員会委員長が任命する。
- 2 専門委員は、当該専門の事項に関し学識経験を有する者のうちから、原子力規制委員会委員長が任命する。

### （臨時委員等の任期等）

- 第三条 臨時委員は、その者の任命に係る当該特別の事項に関する調査審議が終了したときは、解任されるものとする。
- 2 専門委員は、その者の任命に係る当該専門の事項に関する調査が終了したときは、解任されるものとする。
- 3 臨時委員及び専門委員は、非常勤とする。

### （部会）

- 第四条 審査会は、その定めるところにより、部会を置くことができる。
- 2 部会に属すべき審査委員、臨時委員及び専門委員は、会長が指名する。
- 3 部会に部会長を置き、当該部会に属する審査委員の互選により選任する。
- 4 部会長は、当該部会の事務を掌理する。
- 5 部会長に事故があるときは、当該部会に属する審査委員のうちから部会長があらかじめ指名する者が、その職務を代理する。
- 6 審査会は、その定めるところにより、部会の議決をもって審査会の議決とすることができる。

### （議事）

- 第五条 審査会は、審査委員及び議事に関係のある臨時委員の過半数が出席しなければ、会議を開き、議決することができない。
- 2 審査会の議事は、審査委員及び議事に関係のある臨時委員で会議に出席したものの過半数で決し、可否同数のときは、会長の決するところによる。
- 3 前二項の規定は、部会の議事について準用する。

### （資料の提出等の要求）

- 第六条 審査会は、その所掌事務を遂行するため必要があると認めるときは、関係行政機関の長に対し、資料の提出、意見の表明、説明その他必要な協力を求めることができる。

### （庶務）

- 第七条 審査会の庶務は、原子力規制委員会原子力規制庁において処理する。

### （審査会の運営）

- 第八条 この政令に定めるもののほか、議事の手続その他審査会の運営に関し必要な事項は、会長が審査会に諮って定める。

## 核燃料安全専門審査会令（平成二十四年政令第二百三十二号）

### （組織）

- 第一条 原子力規制委員会設置法第十九条第一項の政令で定める員数は、二十人とする。
- 2 核燃料安全専門審査会（以下「審査会」という。）に、特別の事項を調査審議させるため必要があるときは、臨時委員を置くことができる。
- 3 審査会に、専門の事項を調査させるため必要があるときは、専門委員を置くことができる。

### （臨時委員等の任命）

- 第二条 臨時委員は、学識経験を有する者のうちから、原子力規制委員会委員長が任命する。
- 2 専門委員は、当該専門の事項に関し学識経験を有する者のうちから、原子力規制委員会委員長が任命する。

### （臨時委員等の任期等）

- 第三条 臨時委員は、その者の任命に係る当該特別の事項に関する調査審議が終了したときは、解任されるものとする。
- 2 専門委員は、その者の任命に係る当該専門の事項に関する調査が終了したときは、解任されるものとする。
- 3 臨時委員及び専門委員は、非常勤とする。

### （部会）

- 第四条 審査会は、その定めるところにより、部会を置くことができる。
- 2 部会に属すべき審査委員、臨時委員及び専門委員は、会長が指名する。
- 3 部会に部会長を置き、当該部会に属する審査委員の互選により選任する。
- 4 部会長は、当該部会の事務を掌理する。
- 5 部会長に事故があるときは、当該部会に属する審査委員のうちから部会長があらかじめ指名する者が、その職務を代理する。
- 6 審査会は、その定めるところにより、部会の議決をもって審査会の議決とすることができる。

### （議事）

- 第五条 審査会は、審査委員及び議事に関係のある臨時委員の過半数が出席しなければ、会議を開き、議決することができない。
- 2 審査会の議事は、審査委員及び議事に関係のある臨時委員で会議に出席したものの過半数で決し、可否同数のときは、会長の決するところによる。
- 3 前二項の規定は、部会の議事について準用する。

### （資料の提出等の要求）

- 第六条 審査会は、その所掌事務を遂行するため必要があると認めるときは、関係行政機関の長に対し、資料の提出、意見の表明、説明その他必要な協力を求めることができる。

### （庶務）

- 第七条 審査会の庶務は、原子力規制委員会原子力規制庁において処理する。

### （審査会の運営）

- 第八条 この政令に定めるもののほか、議事の手続その他審査会の運営に関し必要な事項は、会長が審査会に諮って定める。

制定 平成26年2月5日 原規技発第1402051号 原子力規制委員会決定  
 改定 平成26年4月16日 原規規発第14041613号 原子力規制委員会決定  
 改正 平成29年11月22日 原規規発第1711224号 原子力規制委員会決定  
 改正 令和元年6月20日 原規規発第1906201号 原子力規制委員会決定

原子力規制委員会が、原子炉安全専門審査会及び核燃料安全専門審査会の委員の任命を行うに当たっての透明性・中立性を確保するための要件を次のように定める。

平成26年2月5日

## 原子力規制委員会

原子力規制委員会が原子炉安全専門審査会及び核燃料安全専門審査会の審査委員等の任命を行うに当たっての透明性・中立性を確保するための要件等について

### 1. 目的

原子炉安全専門審査会及び核燃料安全専門審査会は、原子炉又は核燃料物質に係る安全性に関する事項を調査審議することを目的として設置されるものであり、透明性・中立性を保った審議を行う必要があることから、その審査委員、臨時委員及び専門委員(以下「審査委員等」という。)の任命に当たっての要件等を定める。

### 2. 原子炉安全専門審査会及び核燃料安全専門審査会の審査委員等の要件

原子炉安全専門審査会及び核燃料安全専門審査会の審査委員等は、原子炉又は核燃料物質の安全性に関して専門的知識及び経験並びに高い見識を有する者とし、その候補者の選定に当たっては、以下を欠格要件とする。ただし、特別な事項を調査審議等させるに当たって必要となる特定の専門分野の学識経験を有する者が限られる場合など、審査委員の候補者の選定に当たって相当の事由があると原子力規制委員会が認め、又は臨時委員及び専門委員の候補者の選定に当たって相当の事由があると原子力規制委員会委員長が認めるものについては、この限りではない。

なお、この場合については、その事由を公表する。

原子力事業者(原子力に係る加工、貯蔵、再処理若しくは廃棄の事業を行い、又は発電用原子炉を設置する者(独立行政法人、大学、公益社団法人及び公益財団法人を除く。))をいう。以下同じ。)の役員又は従業者である者

原子力事業者の子会社の役員又は従業者である者

原子力事業者の団体（電気事業連合会、一般財団法人電力中央研究所及び一般社団法人日本原子力産業協会をいう。）の役員又は従業者である者

原子力事業者と経済的に強いつながりが認められる原子炉設備メーカー（株式会社東芝、株式会社日立製作所及び三菱重工業株式会社をいう。）の役員又は従業者である者

任命前の3年間（3.の自己申告日の属する年度の前の3年度及び当該申告年度の申告日までの期間をいう。以下同じ。）に、 から までのいずれかであった者（非常勤かつ無報酬であった者を除く。）

### 3. 自己申告を求め、任命に際して情報公開する事項

原子炉安全専門審査会及び核燃料安全専門審査会の審査委員等として任命するときは、当該候補者に別添1に従い、2.の欠格要件に該当しないこと及び次に掲げる事項について自己申告を求め、その任命後、その情報を公開する。当該任命された者が次年度以降も引き続き在任するときも、同様とする。

任命前の3年間において、同一の原子力事業者等（2.の「原子力事業者」、の「子会社」、の「団体」及びの「原子炉設備メーカー」をいう。以下同じ。）から1年度あたり50万円以上の報酬等を受領している場合は、その旨及びその支払者

任命前の3年間において、個人の研究又は所属する研究室等に対し、原子力事業者等から寄附等を受けている場合は、その旨並びにその提供者及び金額

#### 附 則

この規程は、平成26年2月5日から施行する。

#### 附 則

この規程は、平成26年4月16日から施行する。

#### 附 則

この規程は、平成29年11月22日から施行する。この規程による改正後の「原子力規制委員会が原子炉安全専門審査会及び核燃料安全専門審査会の審査委員等の任命を行うに当たっての透明性・中立性を確保するための要件等について」は、施行日後に行う審査委員等の任命及びこれに係る自己申告から適用し、また、この改正の施行の際現に任命されている審査委員等に係る自己申告については、平成30年度分から適用する。

#### 附 則

この規程は、令和元年7月1日から施行する。

原子力規制委員会が原子炉安全専門審査会及び核燃料安全専門審査会の  
審査委員等の任命を行うに当たっての透明性・中立性の確保に関する自己申告書

申告日：                   年           月           日

原子力規制委員会 殿

(所属及び役職)

(氏名)

「原子力規制委員会が原子炉安全専門審査会及び核燃料安全専門審査会の審査委員等の任命を行うに当たっての透明性・中立性を確保するための要件等について」に基づく自己申告について

<欠格要件について>

「原子力規制委員会が原子炉安全専門審査会及び核燃料安全専門審査会の審査委員等の任命を行うに当たっての透明性・中立性を確保するための要件等について」の2. から までのいずれにも該当しません。

<報酬等の受領の有無等について>

(A) 「原子力規制委員会が原子炉安全専門審査会及び核燃料安全専門審査会の審査委員等の任命を行うに当たっての透明性・中立性を確保するための要件等について」の3. 及び のいずれにも該当しません。

(B) 「原子力規制委員会が原子炉安全専門審査会及び核燃料安全専門審査会の審査委員等の任命を行うに当たっての透明性・中立性を確保するための要件等について」の3. 又は のいずれかに該当します。

(備考)

- 1 上記の該当する にチェックしてください。
- 2 (B)に該当する場合には、様式1に従って該当する項目にその内容を記入の上、提出してください。
- 3 申告日時点で(B)に該当しない場合でも、本自己申告日以降に(B)に該当することになった場合には、その時点で改めて自己申告書及び様式1を記入の上、提出してください。
- 4 任命後、自己申告書及び様式1に記載された情報(3により追加提出されたものを含む。)は、行政機関の保有する情報の公開に関する法律(平成11年法律第42号。以下「情報公開法」という。)の不開示要件に該当するものを除き、公開の対象とします。
- 5 なお、自己申告書及び様式1については、年度ごとに提出をお願いします。
- 6 氏名欄は、タイプによる印字等で記名してください(署名・押印は必要ありません。)

申告日： 年 月 日

## 原子力事業者等からの報酬等に関する申告

任命前の3年間 1における同一の原子力事業者等 2からの1年度あたり50万円以上の報酬等 3の受領の有無について

該当の有無	原子力事業者等の名称	提供年度
有 無		年度

- 1:「任命前の3年間」とは、自己申告日の属する年度の前の3年度及び当該申告年度の申告日までの期間をいいます。
- 2:「原子力事業者等」とは、「原子力規制委員会が原子炉安全専門審査会及び核燃料安全専門審査会の審査委員等の任命を行うに当たっての透明性・中立性を確保するための要件等について」の2. の「原子力事業者」の「子会社」の「団体」及びの「原子炉設備メーカー」をいいます。
- 3:「報酬等」には、名目の如何を問わず、同一の原子力事業者等から個人が受領する講演、原稿の執筆、技術支援及び外部有識者会議への参加等により得られる報酬などが含まれます。

- 1 任命前の3年間における個人の研究又は所属する研究室等に対する原子力事業者等からの寄附 4の有無について

該当の有無	原子力事業者等の名称	提供年度	研究テーマ名 5	用途	金額
有 無		年度			

- 2 任命前の3年間における個人の研究又は所属する研究室等に対する原子力事業者等からの委託・請負事業、又は原子力事業者等との共同研究 6の有無について

該当の有無	原子力事業者等の名称	実施年度	契約形態	研究テーマ名 5	用途	金額
有 無		年度	委託・請負 共同研究			

- 4:「個人の研究又は所属する研究室等に対する原子力事業者等からの寄附」には、研究室等に所属する他の研究員宛ての奨学寄附金は含まれません。
- 5:「研究テーマ名」について情報公開法上の不開示要件に該当することから不開示を希望する場合は、その理由を申告して下さい。その場合は、当該理由を公表します。
- 6:「個人の研究又は所属する研究室等に対する原子力事業者等からの委託・請負事業、又は原子力事業者等との共同研究」に係る金額には、申告者が研究代表者等として行う研究費について、原子力事業者等以外の機関等を経由して間接的に得る研究費も含まれます。なお、国の研究の一部として行われる研究事業は含まれません。

(様式内に収まらない場合には、別葉に御記載願います。)